

フィリピン共和国

Republic of the Philippines



面積 : 300,000km²
人口 : 約1億831万人(2019年推定値)
首都 : マニラ
政治体制 : 立憲共和制
主な言語 : フィリピン語、英語
主な宗教 : カトリック
通貨 : ペソ



パラワン諸島北部のビーチ

「東海の真珠」と呼ばれる群島国家

11の大きな島を中心に、7,000以上の島々からなる群島国家であるフィリピンは、別名「東海の真珠」と呼ばれています。そのうち人々が暮らす島は2,000あまりで、それぞれに独自の文化や歴史、伝統的な暮らしが息づいています。ASEAN諸国で唯一のキリスト教国で、国民の約80%がカトリック教の信者です。発展を続ける首都マニラの賑わいから、青い海と白浜のビーチを独占できる無人島、緑豊かな



パンブーダンス

ジャングルまで、ユニークな旅を楽しめる観光立国です。

日本はフィリピンにとって中国やアメリカと並ぶ貿易相手国です。魚介類やバナナなど長年上位を占めてきた一次産品に代わり、近年は半導体などの加工製品の輸出が伸びています。また、看護師、介護福祉士などの人材の受け入れやサービスの自由化といった幅広い分野での二国間の経済連携を目指しています。

85%

日本が輸入するバナナの85%はフィリピンから(2018年)！

出典：財務省貿易統計

シンガポール共和国

Republic of Singapore



面積 : 720km²
人口 : 約567万人(2019年推定値)
首都 : なし(都市国家)
政治体制 : 立憲共和制
主な言語 : 英語、中国語、マレー語、タミール語
主な宗教 : 仏教、イスラム教、ヒンドゥー教、キリスト教
通貨 : シンガポール・ドル



マーライオンとマリーナ・ベイ・サンズ

ASEANの経済をリードする緑豊かなガーデン・シティ

東洋と西洋の交差するマレー半島の南端のジョホール海峡に面した都市国家で、緑豊かな町並みからガーデン・シティとも呼ばれています。中国、マレー、インド、ヨーロッパなど多様な文化、言語、宗教が調和し、独自の文化を形成してきました。国土面積は東京23区程ですが、電子産業によって高度成長を遂げた後、高付加価値の製造業、金融、情報通信、バイオテクノロジーの育成に力を注ぎ、最先端のビジネスでASEAN諸国および世界



プラナカン・ビーズサンダル職人

経済を牽引しています。アジア太平洋地域の戦略的な位置にあり、卓越したインフラを備えることから金融と貿易の中心地となっています。さらに、さまざまな優遇税制措置により外資系企業を誘致し、グローバルビジネスの拠点でもあります。

2002年に締結した「日本・シンガポール新時代経済連携協定」は貿易や投資、金融、情報通信、人材育成などを含む二国間の経済連携を目指す、日本にとっては初めての経済連携協定です。

64,579

シンガポールの1人当たり名目GDPは日本(約39,304米ドル)より高い(2018年)！ASEAN諸国の中でも最高値。

出典：IMF

タイ王国

Kingdom of Thailand



面積 : 513,140km²
人口 : 約6,791万人(2019年推定値)
首都 : バンコク
政治体制 : 立憲君主制
主な言語 : タイ語
主な宗教 : 仏教
通貨 : バーツ



ワット・プラケオ(エメラルド寺院)



水上マーケット

植民地支配を受けず独自の文化を育んできた「微笑みの国」

ASEAN諸国の中で唯一植民地にならなかったタイは、独自の文化を育んできました。国民のほとんどが仏教徒で、仏教は民族、国王とともに国家を統合する三大柱のひとつとして重要な役割を果たしています。1980年代以降、日本をはじめ、外国企業の受け入れを積極的に行い、経済発展に成功しました。ASEAN諸国の中でも屈指の観光地であるタイは、かつて「東洋のベニス」と呼ばれていた首都バンコクを

はじめ、スコタイやアユタヤなどの世界遺産、プーケットやパタヤをはじめとするビーチリゾートなど多くの観光資源を有しています。

日本とタイは、600年にわたる交流の歴史があり、伝統的に友好関係があります。近年は両国の皇室・王室間の親密な関係を基礎に、政治、経済、文化などあらゆる面で緊密な関係を築いています。

160万人以上

ASEAN諸国の中で、もっとも多くの日本人が訪問する国。2018年の日本人訪問者数は1,656,100人で、ASEAN地域に渡航した日本人全体数の約3割。

参考情報：ASEAN各国政府観光省

ベトナム社会主義共和国

Socialist Republic of Viet Nam



面積 : 331,230km²
人口 : 約9,549万人(2019年推定値)
首都 : ハノイ
政治体制 : 社会主義共和制
主な言語 : ベトナム語
主な宗教 : 仏教、カトリック
通貨 : ドン



世界遺産フエ(カイ・ディン帝廟)



民族衣装アオザイ

ドイモイという名の開放政策で飛躍、観光地として大人気

1975年にベトナム戦争が終結し、1976年に南北統一が実現して現在に至るベトナムは、約55の少数民族を擁する多民族国家です。1986年に市場経済システムを採用し、外国に対して開放化を図るドイモイ(刷新)政策を採用。西側の資本と技術を積極的に導入することにより、目覚ましい経済発展を遂げました。また、古都フエの建造物群や海のシルクロードの中継都市として栄えたホイアンをはじめ歴

史的な名所や、奇岩が海上にそそり立つハロン湾などの多彩な観光資源を有し、観光立国としての顔ももち合わせています。

南北に細長い地形が生む地域色や、中国やフランス統治時代の文化が色濃く残るベトナムは人気の観光地で、多くの日本人観光客が訪れます。16世紀には日本町が存在した歴史もあり、両国の間では政治、経済、文化など、さまざまな分野での交流が行われています。

42,083人

在日のASEAN諸国からの留学生の中では、ベトナム人留学生の数が最多！ASEAN諸国からの留学生全体数の約7割(2018年)。

※高等教育機関在籍者数 出典：日本学生支援機構